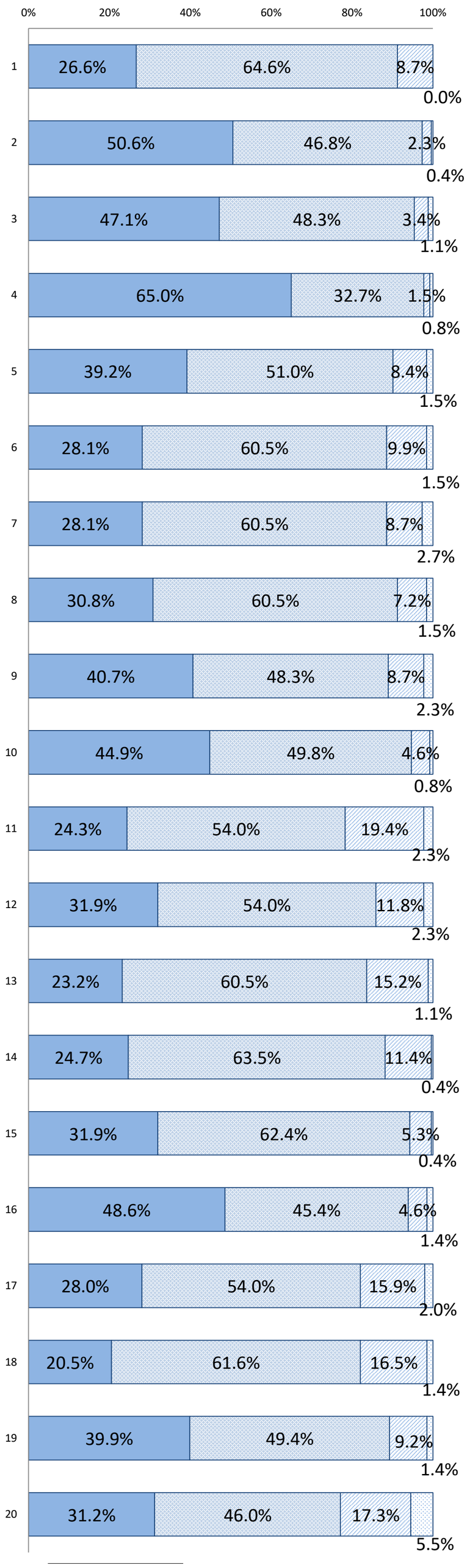
★R5学校評価アンケート（保護者）

番号		設問	評価 該当するところに〇 A そう思う	B おおむね思う	C あまり思わない	D 思わない	肯定数	肯定割合（%）	評価点数 A評価+2 B評価+1 C評価−1 D評価−2 の集計
1	学校教育の全体に関わって	学校は、めざす学校像・学校教育目標などをわかりやすく伝えることに努めている。	70	170	23	0	240	91.3%	287
2		(新規項目)学校は、地域・保護者と連携して、引き渡し訓練や交通安全教室等の実施や防災教室の実施など、危機管理の向上に努めている。	133	123	6	1	256	97.3%	381
3		学校は、地域と協働し、地域の”人・もの・こと“を活用した学習を行い、子どもたちの地域への関心を高めることに努めている。	124	127	9	3	251	95.4%	360
4		学校は、ホームページや学校・学年だよりなどを通じて、児童の活動の様子を伝えることに努めている。	171	86	4	2	257	97.7%	420
5		学校は保護者や地域の問い合わせや相談に対してていねいに対応し、信頼関係づくりに努めている。	103	134	22	4	237	90.1%	310
6	学力の充実とよりより授業づくりに関わって	学校は、指導方法を工夫してわかりやすい授業づくりに努めている。	74	159	26	4	233	88.6%	273
7		学校は、授業での約束を決め、児童に授業規律が身につくように努めている。	74	159	23	7	233	88.6%	270
8		学校は、補充学習・家庭学習などを通じて基礎基本の定着に努めている。	81	159	19	4	240	91.3%	294
9		学校は一人１台端末を効果的に活用した授業づくりや児童のICT活用能力の育成に努めている。	107	127	23	6	234	89.0%	306
10		学校は、ゲストティーチャーや体験活動を通して児童の主体性や社会性の育成に努めている。	118	131	12	2	249	94.7%	351
11	豊かな人間性の育成・安心安全な学校に関わって	学校は、家庭と連携を図りながら、一人ひとりにあったきめ細かい指導と支援に努めている。	64	142	51	6	206	78.3%	207
12		学校は、児童のよさやがんばりを認め、一人ひとりを大切にするように努めている。	84	142	31	6	226	85.9%	267
13		学校は、望ましい人間関係や好ましい集団づくりを通じて、いじめを生まない学校・子どもたちの居場所のある学校づくりに努めている。	61	159	40	3	220	83.7%	235
14		学校は、児童の自治的な活動や人権教育、福祉体験活動等を通じて、自分と仲間を大切にする心の育成に努めている。	65	167	30	1	232	88.2%	265
15		学校は、児童への保健指導や食の指導を通じて、健康教育・食育等の充実と児童の生活習慣の向上に努めている。	84	164	14	1	248	94.3%	316
16	お子さんについて	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	168	157	16	5	325	93.9%	467
17		お子さんは、場に応じた挨拶ができる。	97	187	55	7	284	82.1%	312
18		お子さんは、相手の気持ちを考えた態度や言葉づかいができている。	71	213	57	5	284	82.1%	288
19		お子さんは、様々な行事や体験活動に意欲的に取り組んでいる。	138	171	32	5	309	89.3%	405
20		お子さんは、宿題など家庭学習をする習慣が身についている。	108	159	60	19	267	77.2%	277

R5保護者アンケート結果



評価を明確にするため、肯定割合（Ａ評価かＢ評価を選択した回答）が95%以上、評価点数が400点以上の項目に〇印をつけてあります。肯定割合が80%未満、評価点数が250点未満の項目に□印をつけてあります。

「学校はホームページや学校・学年だよりなどを通じて、児童の活動の様子を伝えることに努めている。」は割合・点数ともに高評価であり、ホームページの情報や、学校・学年から発行しているたより等が皆様に役立つ情報となっていましたら幸いに思います。一方で「学校は家庭と連携を図りながら、一人ひとりにあったきめ細かい指導と支援に努めている。」に関しては割合・点数ともに厳しい評価となりました。時間的な制約がある中、一人ひとりに向き合うのは容易ではありませんが、今回の評価をふまえ教職員が強く意識して取り組みを進めてまいります。

「授業規律」（学習に必要なものを整える等）「家庭学習」「望ましい人間関係や好ましい集団づくり」「挨拶」「言葉づかい」などは学校だけでなく、家庭と連携した取り組みが必要です。今後におきましても「いじめを生まない学校」「子どもたちが安心して楽しく過ごせる学校」となるよう、仲間づくりや学級づくりを進めるとともに、学習内容の定着や学力の向上に向け、授業力・指導力の向上を図り、学校と家庭が連携した取り組みとなるよう努めてまいります。